

事業内容

- 食品等事業者のHACCP導入の取組を自治体等が支援し、導入の過程、その過程で生じた課題や解決策、導入効果等を記録し、事例集として公表
- 実施内容：
 - ・事業者向け研修会の開催
 - ・HACCP導入の支援（対象施設の確認、製造環境の衛生管理に関する助言・指導（、HACCP運用状況の確認））
 - ・報告会・検討会での検討（関係者による協議の場を定期的に設け、導入の際に生じた課題の対応策等を検討）

平成27年度参加自治体：6自治体

広島市

対象：「そうざい製造業」、
「加工水産物製造業」2施設

熊本県

対象：検討中（5施設を予定）

京都府

対象：「ソース類製造業」、「菓子製造業／そうざい製造業」、「めん類製造業／冷凍・冷蔵業」3施設

香川県

対象：「めん類製造業」など3施設

北海道

対象：「水産加工業」
1施設以上

千葉県

対象：「魚介類加工業」、「スープ類製造業」4施設

本事業の実施により期待される効果

- 事業者の導入負担の軽減及び普及促進
 - ・事業者が導入する際に、参考として事例集を活用
- HACCPに対する理解・関心の醸成
 - ・各地域の関係者におけるHACCPの理解及び導入に向けた意識の向上
 - ・導入支援を通じた食品衛生監視員の資質の向上
- さらなる普及方策の検討
 - ・本事業の実施により明らかになった課題を踏まえた普及方策の検討

今後の予定

- ① 平成27年度実施及び事例集のとりまとめ・公表
- ② 平成27年度に支援を行った食品等事業者のフォローアップ
- ③ 平成27年度の実施結果に基づき、コーデックスの柔軟性の適用事例（既存の文書業務を活用した記録管理等）、導入効果の指標、手引書・自主点検表等の改定の必要性等について検討
- ④ 平成28年度についても、新たな食品等事業者を対象とした事業を実施（予定）